

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年7月8日 (2010.7.8)

【公開番号】特開2008-294832(P2008-294832A)
 【公開日】平成20年12月4日 (2008.12.4)
 【年通号数】公開・登録公報2008-048
 【出願番号】特願2007-139374(P2007-139374)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)
 G 1 1 B 20/10 (2006.01)
 G 1 1 B 27/00 (2006.01)
 G 0 6 F 21/24 (2006.01)
 H 0 4 N 5/44 (2006.01)
 H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/91 P
 H 0 4 N 5/91 N
 G 1 1 B 20/10 H
 G 1 1 B 20/10 3 1 1
 G 1 1 B 27/00 D
 G 0 6 F 12/14 5 5 0 A
 H 0 4 N 5/44 Z
 H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】
 【提出日】平成22年5月21日 (2010.5.21)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

動画像データと前記動画像データのコピー制御情報とを含む信号を受信し、前記動画像データと前記コピー制御情報とを出力する受信手段と、

前記受信手段から出力された動画像データを記録媒体に記録する記録手段と、

前記記録媒体に記録された動画像データをファイルとして管理する管理手段と、

前記受信手段から出力されたコピー制御情報に基づいて、前記記録媒体に記録された一つのファイルの動画像データにおいてコピー制御の状態が異なる部分を識別するための管理データを生成する生成手段とを備える記録装置。

【請求項 2】

前記管理データに基づいて、前記一つのファイルの動画像データにおいてコピー制御の状態が異なる部分を示す情報を表示装置に表示する表示制御手段を備えたことを特徴とする請求項 1 記載の記録装置。

【請求項 3】

前記表示制御手段は更に、前記管理データに基づいて、前記一つのファイルにおいてコピー制御の状態が異なる部分に対応するコンテンツ毎に、コピー制御の状態を示す情報を表示することを特徴とする請求項 2 記載の記録装置。

【請求項 4】

前記記録媒体から動画像データを再生する再生手段と、前記再生手段により再生された動画像データを第2の記録媒体に記録する第2の記録手段を備え、

前記制御手段は、前記管理データに基づいて、前記再生手段により再生され前記第2の記録媒体に記録された動画像データのファイルを、コピーが可能な部分のファイルと、コピーが禁止でムーブが可能な部分のファイルとに分割し、前記コピーが禁止でムーブが可能な部分のファイルを前記記録媒体から削除することを特徴とする請求項1記載の記録装置。

【請求項5】

前記生成手段は、前記記録手段による前記動画像データの記録中に前記コピー制御情報の変化を検出したことに応じて前記管理データを更新することを特徴とする請求項1記載の記録装置。

【請求項6】

前記記録手段は、記録開始の指示に応じて前記動画像データの記録を開始し、記録停止の指示に応じて前記動画像データの記録を停止し、

前記管理手段は、前記記録開始の指示から記録停止の指示までの間に前記記録手段により記録された動画像データを一つのファイルとして管理することを特徴とする請求項1記載の記録装置。

【請求項7】

動画像データと前記動画像データのコピー制御情報とを含む信号を受信し、前記動画像データと前記コピー制御情報とを出力する受信手段と、

前記受信手段から出力された動画像データを第1の記録媒体に記録し、前記第1の記録媒体から動画像データを再生する記録再生手段と、

第2の記録媒体に動画像データを記録する記録手段と、

前記記録媒体に記録された動画像データをファイルとして管理する管理手段と、

前記第1の記録媒体に記録された動画像データを再生して前記第2の記録媒体に記録するように、前記記録再生手段と前記記録手段とを制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記受信手段から出力されたコピー制御情報に基づいて、前記第1の記録媒体から再生され前記第2の記録媒体に記録された一つのファイルの動画像データのうち、コピーワンスの部分の前記第1の記録媒体から削除することを特徴とする記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、動画像データと前記動画像データのコピー制御情報とを含む信号を受信し、前記動画像データと前記コピー制御情報とを出力する受信手段と、前記受信手段から出力された動画像データを記録媒体に記録する記録手段と、前記記録媒体に記録された動画像データをファイルとして管理する管理手段と、前記受信手段から出力されたコピー制御情報に基づいて、前記記録媒体に記録された一つのファイルの動画像データにおいてコピー制御の状態が異なる部分を識別するための管理データを生成する生成手段とを備える。